



2月 ひよこぐみだより

きらら保育園 令和8年2月1日発行

一年の中でもっとも寒さが厳しい時期がやってきました。雨が降ったり雪が降ったり、今年の冬は、積もらないのかなと思っていたら、しっかり極寒が訪れましたね。そんな寒さにも負けず、ひよこぐみの子どもたちは元気いっぱいです。ずりばいで移動しているお友だちの横に並び、一人がハイハイを始めると、いつの間にか次々と同じような動きをしていて、そこに先生も加わり「待って～待って～」と追いかけることで、更に喜んで身体を動かし遊んでいます。最近では、型はめ遊びや、押す・重ねる・引っ張るなどの遊びもするようになってきて、考える力や手先を使つての遊びもレベルアップしています。今月も、子どもの成長を温かく見守り、そして、一緒に楽しんでいきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

鏡開きの様子

木槌で“とんとん”鏡開きに挑戦しました！福笑いにコマ回しなど、昔ながらの遊びも体験しました。幼児食の子どもはおもち抜きのおしるこを食べ、あまりのおいしさにあつという間に空っぽに！
「な～い、な～い」とカップを逆さまにする姿が可愛らしかったです。



普段の様子



身体を動かすこと、指先を使った遊び、先生やお友だちとのやりとり、いろんなことに興味津々😊
お部屋に雪を持ってきて、触れてみたり、カップに入れてみたり、冬ならではの感触も楽しんでます❄️



～お願ひ～

持ち物の記名が薄れていたり、なまえシールが剥がれかけていたりするため、ご確認いただき、再度記入や貼り付けをお願ひいたします。